

第48回
荒川区政世論調査
《報告書》

令和6年1月
荒川区

はじめに

荒川区では、「区政は区民を幸せにするシステムである」というドメイン（事業領域）の下、区民一人ひとりが真に幸福を実感できるまちを目指し、さまざまな施策を積極的に展開しております。

区政運営のための指針づくりや、施策を行う上で大切なことは、区民の皆様の意見・要望を適切に把握・分析した上で、区民が真に望む区政を運営していくことです。そのため、区では、世論調査をはじめ、区民の声（手紙、専用フォーム、FAX等）、あらかわ・Eモニターなどの各種広聴活動を積極的に実施しています。

今年度の世論調査では、「居住と生活環境」「地域とのつながり・暮らし」「防災対策」「防犯対策」「健康づくり」「脱炭素社会に向けて」「人権意識」「区政への関心と要望」の8項目について伺いました。

この調査によって得られた結果は、すべての区民の皆様に幸福を実感していただける、よりよい区政運営のための基礎資料として活用してまいります。併せて多くの皆様に参考にしていただければ幸いです。

おわりに、この調査にご協力くださいました区民並びに関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

令和6年1月

荒川区区政広報部秘書課

目 次

I	調査の概要	1
II	回答者の属性	7
III	質問と回答	13
IV	調査結果の要約	35
V	結果と分析	43
	1. 居住と生活環境	45
	(1) 居住年数	45
	(2) 定住意向	47
	(2-1) 住み続けたい理由	50
	(2-2) 転居したい理由	51
	(3) 住みよさ評価	52
	(4) まちづくりを進めていく上で重要な課題	55
	2. 地域とのつながり・暮らし	57
	(1) 地域の行事や活動への参加頻度	57
	(2) 地域コミュニティに期待すること	62
	(3) 地域コミュニティへの参加促進のために必要なこと	67
	3. 防災対策	72
	(1) 災害時に備えた食料や飲料水の備蓄	72
	(1-1) 災害時に備えた備蓄の量	76
	(1-2) 備蓄を行っていない理由	80
	(2) 家具の転倒・落下防止	83
	(2-1) 家具の転倒・落下防止器具の未設置理由	87
	(3) 感震ブレーカーの設置状況	91
	(3-1) 感震ブレーカーの未設置理由	95
	(3-2) 感震ブレーカーの設置意向	98
	(4) 消火器具の保有状況	101
	(4-1) 消火器具の未保有理由	105
	4. 防犯対策	109
	(1) 自転車盗難被害の経験	109
	(1-1) 普段の施錠状況	112
	(1-2) 盗難対策で実施していること	115
	(1-3) 施錠しない場面	118
	(1-4) 施錠しない理由	119
	5. 健康づくり	120
	(1) 健康診断の受診状況	120
	(2) がん検診の受診状況	122
	(3) 健康診断やがん検診の未受診理由	128
	(4) 主食・主菜・副菜をそろえて食べる頻度	129

(5) 食生活での意識	132
(6) 平均睡眠時間	136
(7) 身体活動の実施有無	138
6. 脱炭素社会に向けて	140
(1) 脱炭素社会に向けた取組への考え	140
(1-1) 脱炭素社会に向けて取り組んでいること	144
(2) 脱炭素社会に向けて必要な区の支援	148
7. 人権意識	152
(1) 人権が守られているか	152
(2) 関心のある人権問題	155
(3) 人権を侵害された経験	159
(3-1) どのような人権侵害だったか	162
(3-2) 人権侵害の対応	166
(3-3) 相談できなかった理由	168
(4) 多様性を認め合う社会への取組	169
(5) 多様性を認め合う社会へ自身ができること	173
8. 区政への関心と要望	177
(1) 区政への関心	177
(2) 区政への意見・要望などの伝達方法	182
(3) 今後、区に力を入れてほしい事業	184
VI 自由記述	193
VII 集計表	211